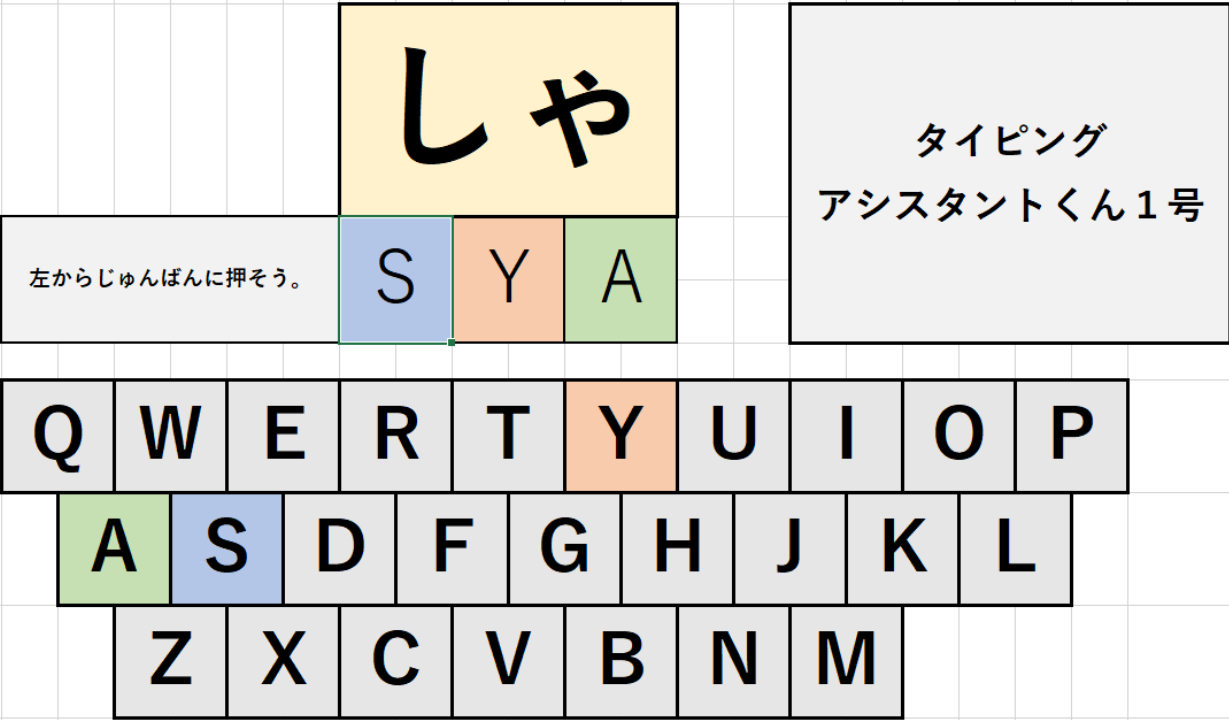
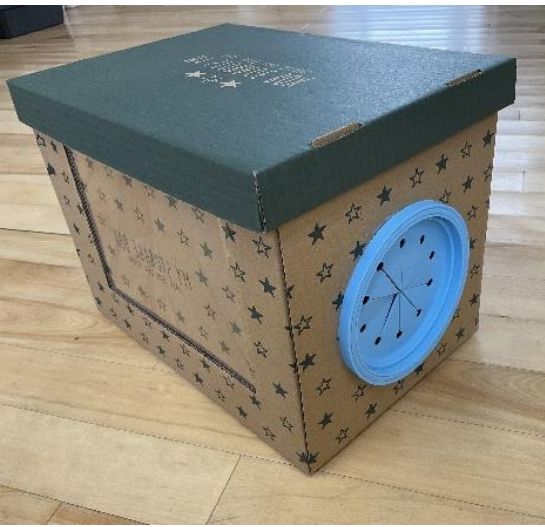


5. 国語

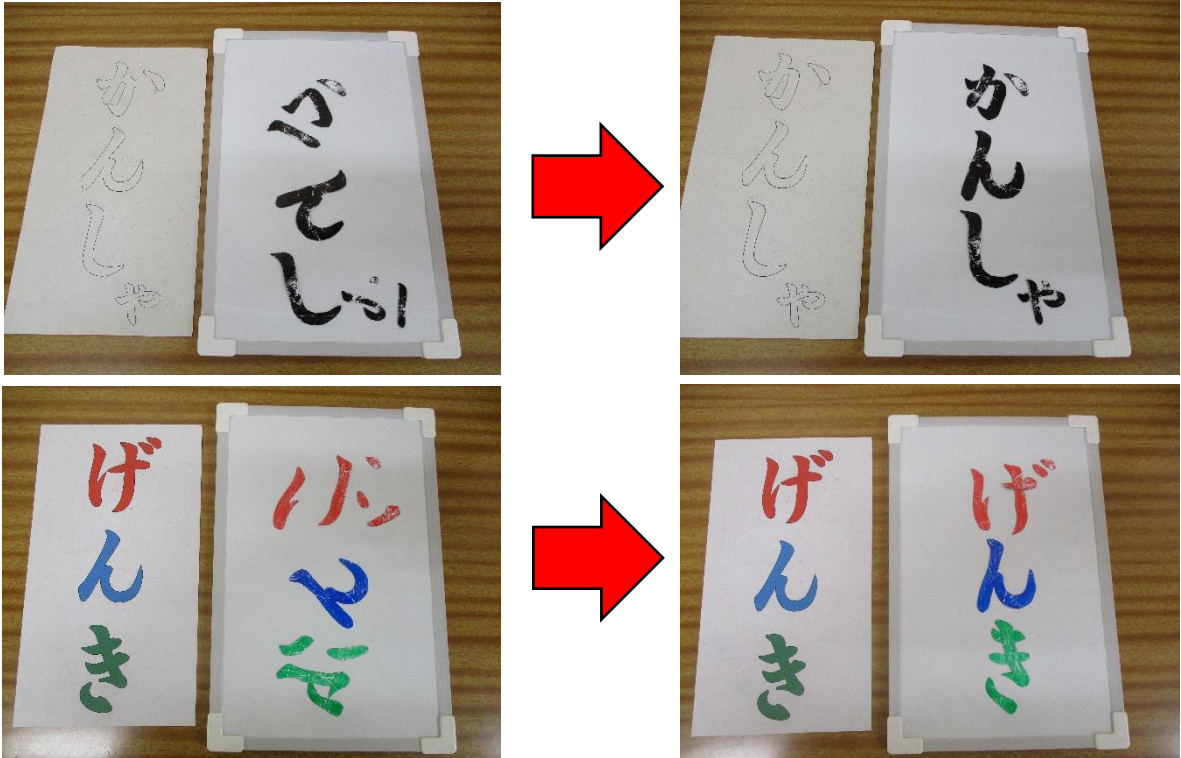


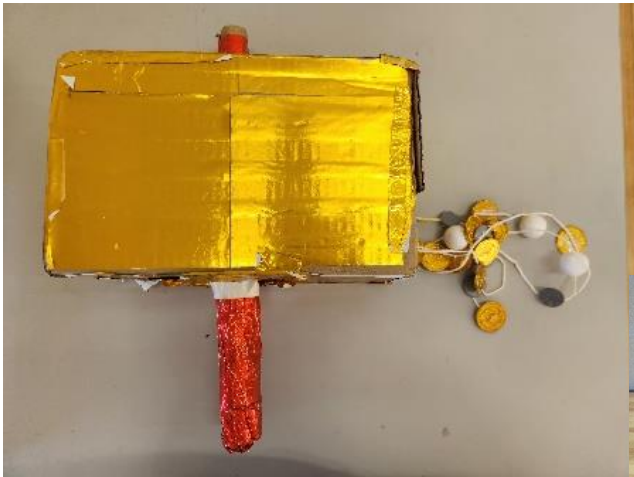
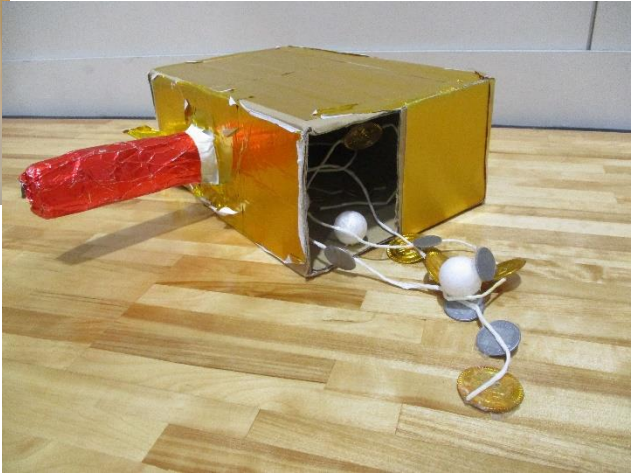
教材教具名	うさぎとかめの帽子	教科・領域	国語
			
ね ら い	・登場人物になりきり、主体的に活動に取り組むことができる。		
材 料	フェルト		
使用方法	・お話遊びの中で登場人物になりきって、せりふを言ったり、動作をまねたりする。		
エ 夫 点	・サイズを大きめにし、ゴムをとおさずに作製することで抵抗なくかぶることができるようにした。		

教材教具名	タイピングアシスト君Ⅰ号	教科・領域	国語
			
ね ら い	・ ICT スキルの向上を目的として、タイピングの学習に取り組むことができる。 ・ 視覚的に分かりやすくタイピングするキーを理解することができる。		
材 料	Excel		
使用方法	・ Excel を起動する。 ・ 黄色のセルに平仮名を入力する。		
工 夫 点	・ 見たままに使えるようにキーの配置はキーボードと同じようにしている。 ・ 色分けすることで押す順番を間違えないようにしている。		

教材教具名	なにかな BOX	教科・領域	国語
 			
ね ら い	・触感を頼りに言葉でやり取りをすることで、語彙や言葉の共通認識を増やすことができる。 ・触った人の反応や自分で触ることを楽しんで、何が出てくるのか期待感をもつことができる。 ・ものの形や硬さなどに着目することができる。		
材 料	段ボール、ビニール、排水溝カバー、テープ		
使用方法	・側面から両手を入れて中の物を触る。 ・触った感じから形などを想像する。 ・選択肢の中から答えを選ぶ。 ・箱の背面から中を見て答え合わせをする。 ※教師と児童の対一で行ってもよいが、触る児童とその児童の発言から中のものを考える児童に分かれて、コミュニケーションをとりながら中身当てゲームとして行うこともできる。		
工 夫 点	・背面を透明にすることで、触っている様子が見えるようになっている。 ・ボードを挟み込んで見えないようにすることもできる。		

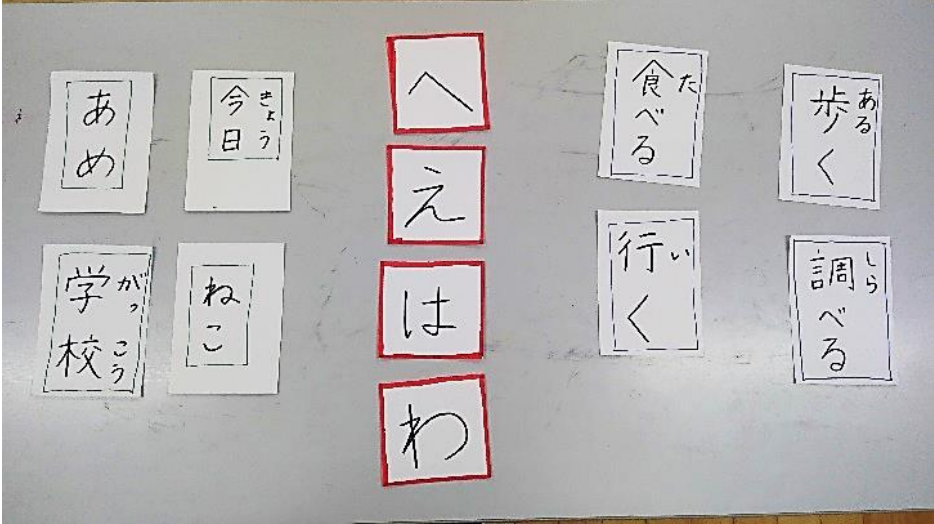
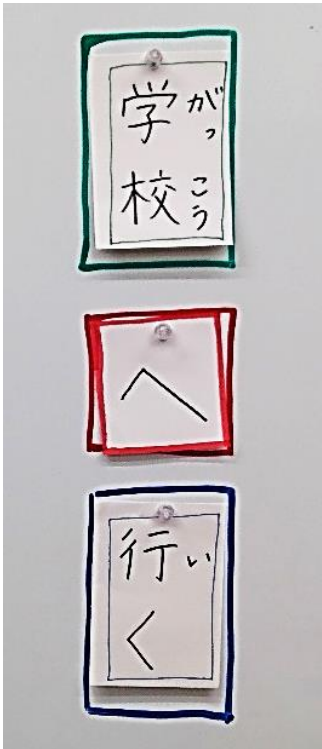
愛知県立瀬戸つばき特別支援学校

教材教具名	文字を作ろう	教科・領域	国語
			
ね ら い	・ 文字の形を理解することができる。		
材 料	マグネットシート、ホワイトボード、見本		
使用方法	・ マグネットシートを並べ直して見本と同じ文字を完成させる。		
工夫点	・ 児童生徒の実態に応じて文字の色を黒のみにしたり、1文字ずつ色を変えたりした。 ・ マグネットシートを1画ずつに切っておくことで、長さの違いや重なりなどを体験的に学べるようにした。		

教材教具名	おむすびころりん (①金色の小づち)	教科・領域	国語
 			
ね ら い	・登場人物になりきり、具体物を操作しながら物語の世界観に触れることができる。 ・具体物を操作して楽しみつつ、物語の全体の流れを知ることができる。 ・場面に応じた登場人物の気持ちを知ることができる。		
材 料	段ボール、折り紙、発泡スチロール、硬貨の玩具		
使用方法	・おむすびころりの歌に合わせながら、硬貨や米の玩具が出てくるように小づちを振る。		
工 夫 点	・硬貨や米の玩具が出てくる面の上半分に蓋をして硬貨や米の玩具がすぐ出ないようにすることで、児童が何度も小づちを振ることができるようにした。		

教材教具名	おむすびころりん (②表情の面)	教科・領域	国語
			
ね ら い	・登場人物になりきり、具体物を操作しながら物語の世界観に触れることができる。 ・具体物を操作して楽しみつつ、物語の全体の流れを知ることができる。 ・場面に応じた登場人物の気持ちを知ることができる。		
材 料	たこ糸、うちわ、画用紙、油性ペン		
使用方法	・劇遊びをする前に、場面に応じたおじいさんの表情の面を選び、首に掛ける。		
工夫点	・選んだ面を首に掛けられるようにすることで、選んだ児童だけでなく劇遊びを見ている児童にも表情を見せることができるようにした。		

教材教具名	おむすびころりん (③通り抜けフープ)	教科・領域	国語
			
ね ら い	・登場人物になりきり、具体物を操作しながら物語の世界観に触れることができる。 ・具体物を操作して楽しみつつ、物語の全体の流れを知ることができる。 ・場面に応じた登場人物の気持ちを知ることができる。		
材 料	フープ、ポリ袋		
使用方法	・台の上からジャンプしてフープに飛び込む。		
エ 夫 点	・児童がフープに飛び込んだタイミングで教師がフープを持ち上げ、くぐらせることで、畑からねずみの家に移動するのをイメージしやすいようにした。		

教材教具名	カードを選んで 文章を正しく作ろう	教科・領域	国語
			
ねらい	・言葉の学習を通して、主語、助詞、動詞のカードを正しく選んで文を作ることができる。		
材料	画用紙、フェルトペン、マグネット		
使用方法	・ホワイトボードに緑、赤、青の四角い枠を描く。 ・長机に置いてある緑色の主語のカード、赤色の助詞カード、青色の動詞カードからそれぞれ1枚ずつカードを選び、ホワイトボードに描いてある四角の枠内に貼って、文章を完成させる。		
工夫点	・かるた等カードを用いた学習を好む児童生徒が多いため、カード形式にして学習へ意欲的に参加できるようにした。 ・主語に児童生徒の好きな言葉を使い、学習に意欲がもてるようにした。 ・ホワイトボードマーカーにある色をカードの枠の色に使い、カードを貼る場所と、カードの枠線の色をマッチングできるようにした。 ・助詞のカードを、正しいカードと間違いやすいカードで準備し、生徒の実態に応じて難易度を調整できるようにした。		

愛知県立瀬戸つばき特別支援学校

教材教具名	大型ブックスタンド	教科・領域	国語
			
ね ら い	・教師が、身振りや手話をしながら読み聞かせをすることができる。		
材 料	シルバーラック、滑り止め、ワイヤーネット、S字フック、棒		
使用方法	・大型絵本をのせ、読み聞かせをする。		
エ 夫 点	・100円ショップの材料のみで、価格をおさえて制作した。 ・絵本を置いても倒れないように、金属の素材で、ある程度の重さや強い支えになるようにした。		

愛知県立瀬戸つばき特別支援学校